町報こうふ
No.268
1993 7月

わたしんちの大根とってもおいしいよ!!

お父さんの仕事を手伝って、汗ぶるぶる

大根で満載になったトラックから一生懸命、箱をおろしているのは米沢小学校の五年生、川上加奈子さん。

七月十日、第二土曜日は学校は休み。その休みの日、お父さんの仕事を手伝って、汗ぶるぶるです。

「雨が続いて、今はたくさん出荷することができませんが、これからが本番です」と答えてくれたのは、お父さんの川上仁さん(御机)。

新装になった、ここ美用の集出荷施設には大きな屋根と野菜の予冷庫が完備され、これから京阪神市場を中心に江府町特産の野菜がどんどん出荷され、店頭をにぎわせることになります。

江府町の野菜は川上さん一家のようなほのぼのとした家族の味もいっぱいふくまれて、食べる人の舌を楽しませることでしょう。

任期満了に伴う江府町議会議員一般選挙及び江府町長選挙が六月十五日に告示され、町議会議員一般選挙において、定数十四人のみの立候補届け出で無投票となりましたが、町長選挙は二人の立候補があり、五日間の選挙戦が展開されました。

六月二十日に即日開票が行われ、投票総数三、二八二票に対して有効投票三、二六二票で最終投票率九二・〇一％（前回九五・七〇％）の結果、河上貞也氏（宮市＝五十二歳）九一八票、福田正臣氏（江尾＝六十八歳）二、三四四票で福田氏が当選されました。

ここで、町政二期目を担当される福田町長が七月八日、初議会で所信表明演説された全文と、新町議会議員の顔ぶれなどを紹介します。

初議会 7/8 開催

町民生活の安全・健康・福祉を第一に

江府町政の新時代をひらく…町長・町議会議員決まる

町民との「対話」を中心にすえて

＝「公正・公開・参加」の町政の基本理念＝

議長のお許しを頂き、本日ここに町議会議員並びに町長改選に伴う初の町議会の開会にあたりまして、ご当選のお慶びとともに所信の一端を申し上げ本会議を通じ、町民皆様の深いご理解とご協力をお願いいたしたいと存じます。

今回の任期満了に伴う通常選挙にあたりまして、議員の皆様には町民の信任を得られ、ご当選の栄誉に輝かれました心よりお慶びを申し上げます。

加えて、本年六月は江府町発足満四十周年の大きな節目であり、奇しくもこれの第十一回議会議員選挙が江府町初の無投票でありましただけに議員各位の感激はひとしお深いものがあると存じます。と同時に、今後町民の大きな期待と注視のなかに、その責務は極めて重大であると考えております。この栄あるご当選は有権者の無言の信任の意志でもあることに思いをいたされ世論の代弁者とし公人としてお互いに公私の別を明らかにし、地方自治振興のため真心のこもった町政を心から念願いたしたいと存じます。

そのためにも、私自身も初心を忘れず、心新たに、引き続き議会制民主主義を守って参りますことも初議会冒頭にあたり、重ねてお誓いいたすものであります。

なお、申し遅れましたが、町長選挙におきましては、議員皆様から心からなるご支援ご激励を賜り、私も強く深く肝に銘じ皆様のご厚情を大きな力とし糧とし今後の町政執行に生かして参りたいと存じております。

ご承知頂きますように、大きな政策論争のない町長選挙でありましたにもかかわらず、当選の栄をいただきましたことは感激と喜び、これに過ぐるものはありません。

このうえは町民皆様に訴えて参りました町政の主役であります町民を中心にすえた『対話と協調』と地方自治の原点である『公正・公開・参加』の町政担当の基本理念を更に深く心に刻み抱負と公約を守るため、行動と実践を通じて町民皆様の信頼と付託にこたえるべく不退転の決意で生き生きとした町づくりにむけ心血を注ぐ覚悟であります。

挨拶する福田町長

何卒、今後とも一層のご理解とご協力、更に私の一挙手一投足にご遠慮のないご指導ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

ここに、第二期町政担当にあたり施政の方針等を申し上げるのが、本意でありますが、本年三月定例町議会を通じて平成五年度歳入歳出予算並びに行財政方針のなかで述べたとおり本年度中途、町議会町長任期更新に伴い、義務的経費を中心に骨格予算編成が当然の良識であることは重々承知いたしておりますが、ご承知のとおり特に昨年来国、県の信頼と支援によりますほ場整備をはじめ予冷庫、ライスセンター等の生産関連基盤整備、集落排水、集会所等生活環境整備のための農業農村活性化農構事業、中山間地域活性化事業、文教施設の建設さらに地域福祉推進町、ふるさと、地域づくりとジゲおこし、やさしい町づくり事業をはじめ国道昇格に伴う道路、橋梁改良、町内五カ所にわたる河川整備と親水公園等、十指にあまる大型指定の助成、継続事業が山積いたしております。

また、福祉八法の一部改正とともに念願の老人福祉全施設六機能が連動する大切な初年度でもあります。

加えて、国の緊急経済景気対策を柱とする公共事業七五%前倒しによる年度当初の早期発注が強く要請されるなかで六月選挙が終り次第、七月新任期とともに本格予算編成は不可能であります。

私は可能な限り昨年末以来、国、県との当年度事業の認定協議による補助金申請、さらに過疎、辺地、義務教育債の承認等の見透しの上に、平成五年度も引き続き一層の町民生活の安全と健康、福祉の向上に向け積極的な年間予算を編成いたし三月定例議会で全会一致ご承認をいただき、すでに町報、議会だより区長会等を通じて町民各位には周知徹底させていただいておりますので省略させていただきますが、新任議員にはお渡しいたしております資料により事情ご賢察いただき格別なるご理解と、お許しをいただきたいと存じます。

従いまして、国、県の認定によります今、大型社会資本の条件整備、生産、生活関連事業が全町にわたって建設の最盛期を迎え、新しい町づくりにむけての行財政需要のピークの年が続いております。

しかし一面、健全な財政体質を常に念頭におき、限られた財源の重点的な配慮に加え時代の要請と町民のニーズに即応しながらも、長期的展望に立ち各種施策につきましても優先順位の厳しい選択に迫られておりますのも事実であります。

五項目の緊急課題に全力を

＝第二期町政担当にあたって＝

ここに、私の第二期町政担当の初議会にあたり五項目の緊急政策課題につき、所信の一端を申し述べ、ご理解とご協力を賜りたいと存じます。

1項目　庁舎建設計画

特に総合計画にのるうちで県下市町村のなかでとり残されておりますのが、庁舎建築であります。庁舎は市町村の顔であり、町民の拠点であり、行政のシンボルでもあります。町民サービス、接遇及び職員の意識の高揚からいたしましても又、現在の複雑多岐にわたる膨大な近代行政需要の場としても現庁舎は極めて狭(きょう)あい、加えて耐用年数も過ぎております。各方面からも町民皆様からも庁舎改築の強い要望も承知いたしております。

江府町第二次総合計画もあと三カ年を残しておりますが、これが計画の実施と実現を期するのが、町長の大きな役割でもあります。

私は与えられた任期中の重要政策課題として平成七年度計画にのる庁舎建設の実現に向け議会ご当局の格別なご理解とご協力をお願いいたしたいと存じます。

つきましては、可及的早い時期に庁舎建設調査特別委員会等の構成により建設予定地、規模、構造、年次を含め財政計画等建議をいただきたいと存じます。

2項目　若者定住対策

若者調査から

次に、私は政策担当の基本にまず完全に近い実態調査と住民意識の把握を取り上げております。

今、全国農山村の最大課題であります、人口増対策、なかんずく若者の定住、後継者、花嫁対策でありますが、昨年これが農業委員会に諮問による答申に

応えまして役場内プロジェクトチームで検討も加えつつ、平成元年度全町意識調査に引き続き、去る平成五年三月一日現在における町内十五歳から三十歳までの六百四十四人、更に四月末、二十歳から三十六歳にわたる青年男女に対して無作為抽出によるアンケートの結果から町内の若い人たちの率直な意識をみますと大人、行政側とのズレがあることが分かりました。

（六ページに掲載しました。）

3項目 行財政改革の推進

次に行財政改革であります。

国、地方ともますます行財政の厳しい環境の中にあって、行政事務も複雑多岐にわたり、多様化する時代とともに住民要望も高度化して参りました。

また、市町村の主体的、自主独創的な単独事業助成の大幅な拡大と奨励の中にあって今こそ、市町村間の知恵と工夫、積極的な自ら汗を流して競い合う時代を迎えております。寸時の油断と停滞は許されません。引き続き、町行政組織、機構、定数の見直し、職員資質と意識の向上、積極的なやる気の醸成（じょうせい）等、一般行政経費の合理化を含め第一次改定として行政機構定数是正につきましては本年九月定例町議会提案を目標に『行政調査会に諮問』ご検討いただきたい所存であります。

4項目 リゾート開発対策

次に、リゾート開発対策であります。

総合保養地域整備法いわゆるリゾート法にもとづく鳥取県における特定地域『ふるさと大山ふれあいリゾート構想』が国から承認を受けているところでありますが、江府町におきましてはご承知のように奥大山チロルの里構想も策定し、自然を生かした観光・リゾート整備は本町将来の命運をかけた大事業であります。

企業進出による雇用の拡大等地域活性化の期待も大でありますが、自然環境、住民意識等の課題も存在する事実もあろうかと存じますので、将来に悔いないよう進めるためにも懸案の『ふるさと大山ふれあいリゾート』の重点整備地区である①『大河原地区』の調和のある開発への方向性。同じく重点地区の②『宮市地区』の整備計画の検討さらに、『奥大山チロルの里核づくり計画』の年次計画整備と運営方式。④本年度策定の下蚊屋高原ダムを核とした周辺整備と俣野川ダムから大山鏡ヶ成地域にわたるカントリーパーク実施計画。以上の四項目等いずれも関連がありますので、早急に議会ご当局をはじめ地域住民、町民のコンセンサスをいただくための調査検討の機関を設置いただき慎重な対応により、具体的に実施可能な方途を見出したいと考えております。

5項目 ごみ処理焼却場建設計画

次に、本年度予算を通じて、ごみ処理場・焼却場の老朽化による平成六年度建設に向け調査費を計上いたしておりますが、本年度に入り日野町長より二町による公益処理場建設の要望を承りましたが、建設地、建設事業費、将来にわたる運営管理等の効率化等のためにも町議会ともどもに早急な検討対応を急ぎたいと存じております。

以上、初町議会にあたりまして、お祝詞と併せ、先の平成五年度行財政方針に加え当面する政策課題につき所信と決意の一端を申し述べ、議会ご当局の格別なご理解とご協力をお願い申し上げます。

議長 **佐々木 正** 氏

副議長 **森田 智**（さとる） 氏

七月八日、初議会が行われて町議会議員のそれぞれ委員会などの役員が次のように決まりましたので紹介します。

■議長
佐々木 正

■副議長
森田 智

■総務常任委員会委員
◎川端雄勇 ○加藤寛治
白石秀之 住田孝治
森田 智

■経済建設常任委員会委員
◎川上和人 ○長岡邦一
遠藤量之 中村眞佐雄
本高親雄

■教育民生常任委員会委員
◎田中幹啓 ○浜本伸介
佐々木 正 藤田孝義

■議会運営委員会委員
◎白石秀之 ○遠藤量之
住田孝治 中村眞佐雄

■西部広域行政管理組合議会議員
佐々木 正

■日野町・江府町・日南町三町衛生施設組合議会議員
白石秀之 住田孝治
中村眞佐雄

■消防委員
本高親雄 川端雄勇
加藤寛治 長岡邦一

■表彰審議会委員
白石秀之 住田孝治
藤田孝義

■国民健康保険運営協議会委員
中村眞佐雄 本高親雄
田中幹啓

■山荘甘酒茶屋運営委員会委員
藤田孝義 川端雄勇
田中幹啓 加藤寛治
川上和人

■住宅新築資金等貸付審査委員会委員
森田 智 川端雄勇
長岡邦一

■社会教育委員会委員
中村眞佐雄 川上和人
浜本伸介

■集会所運営審議会委員
藤田孝義 川端雄勇
田中幹啓

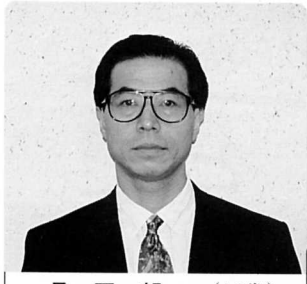
■監査委員
本高親雄

■市民農園運営審議会委員
遠藤量之 川上和人

■社会福祉協議会評議員
田中幹啓 浜本伸介

（◎は委員長、○は副委員長）

《町議会議員の顔ぶれ》



長岡邦一(42歳)
宮市　無所属
当選1回

川上和人(42歳)
小江尾　無所属
当選2回

中村眞佐雄(64歳)
下安井　無所属
当選4回

佐々木正(66歳)
洲河崎　無所属
当選3回

浜本伸介(41歳)
江尾　無所属
当選1回

加藤寛治(54歳)
俣野　無所属
当選1回

藤田孝義(67歳)
江尾　無所属
当選3回

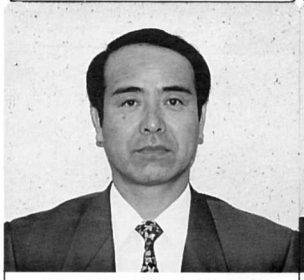
森田智(51歳)
貝田　無所属
当選2回

各投票所の投票率

投票所	当日有権者(人)	投票者(人)	投票率(%)
山村開発センター	981	892	90.93
佐川会館	222	194	87.39
上柿原公民館	110	106	96.36
明倫小学校	357	323	90.48
池の内会館	169	154	91.12
日の詰会館	191	177	92.67
宮市構造改善センター	85	84	98.82
宮市原公民館	57	55	96.49
助沢多目的集会施設	66	63	95.45
下蚊屋集会施設	119	112	94.12
旧御机分校	151	134	88.74
美用公民館	136	131	96.32
杉谷公民館	83	73	87.95
貝田会館	160	150	93.75
中大河原集荷施設	104	99	95.19
吉原公民館	112	106	94.64
袋原公民館	47	46	97.87
小原公民館	65	61	93.85
下安井会館	99	87	87.88
久連集会所	111	107	96.40
洲河崎会館	142	128	90.14
計	3,567	3,282	92.01
前回(平成元年)	3,790	3,627	95.70

本高親雄(67歳)
江尾　公明党
当選3回

白石秀之(68歳)
江尾　無所属
当選6回



川端雄勇(46歳)
小江尾　無所属
当選2回

遠藤量之(59歳)
江尾　無所属
当選5回

田中幹啓(45歳)
宮市　無所属
当選2回

住田孝治(69歳)
佐川　無所属
当選4回

700人に聞きました

青年は江府町をどうみているのだろう

●アンケート結果より●

本年三月に、町内在住の青年男女（十五歳から三十歳まで）の約七百人に無作為抽出によるアンケートを実施しました。

このアンケートは青年が江府町をどうみて、どのように感じているかをたずねたものです。

青年の意向を知る上で興味深いものがあると思いますのでご覧ください。

江府町をどのように感じていますか。

72%「住みよい、住んでみたい」・「普通」

このアンケートは企業誘致、住宅団地などに対する意識調査を取りまとめたもので、質問は九項目。

その主な質問に対するアンケート結果をみてみたいと思います。質問五に「あなたは江府町をどのように感じていますか」に対して、「住みよい、住んでみたい」、「普通」の回答を合せると七二・四%。その理由として、「自然環境に恵まれ、人情が豊かである」の回答が九一・二%を示している。

反面、「住みにくい」との回答の主な理由として、「働く場所が少ない」、「交通が不便」「買物が不便」などがある。

定住のためにどのようなことに力を入れるべきか

第一位、保健医療の充実21%　第二位、商業の活性化18%

質問六に、「将来どのようなことに力をいれるべきか」に対して「地域保健医療機関の充実」二〇・八%、その次に「商業の活性化」一八・〇%、そして、企業誘致、高齢者対策などです。

質問七に、「企業誘致が可能なれば、働いてみたいか」に対して、「はい」二八・六%、「わからない」四〇・八%、「いいえ」三〇・六%で、「働いてみたい」と回答した方の八五%以上は「内容によって」と回答しています。

また、質問八に、「町内に住宅が整備されたら、そこに住んでみたいか」に対して、「住みたい」は一七・五%、「いいえ」は四三・三%、「わからない」は三九・二%で「住みたい」の内訳には町内からの移転が七五%、町外からの移転一八・七%です。

今後、町にどんな施設を望むか。

第一位、レジャー施設41%　第二位、ショッピングセンター29%

質問九で、「今後、町にこんな施設があればよいと思うか」の回答として、①レジャー施設（公園、ホール、室内プール、子供の遊び場）四六・九%②スーパー、ショッピングセンター二八・六%③娯楽施設（ゲームセンター、カラオケボックスなど）一九・三%④医療施設一六・三%⑤図書館五・一%⑥福祉施設四・一%⑦住宅三・一%⑧保育所三・一%などです。

なお、年代層によって、多少異なるものもみられました。

【町長からひとこと】

町内の青年に対してのアンケート結果をみて、若者定住対策について福田町長からひとことコメントをいただきました。

●　●　●　●

若い人の定住のために働く場、住宅（本年度六戸の町営住宅建設）対策は緊急課題として奥大山開発公社で交渉中でありますが、定住条件の第一位の保健医療の充実につきましては定住医師誘致と将来にむけて保健センター新設が急がれると存じます。

第二位に浮上して参りました商店街の活性化「買物が不便」につきましては、行政座談会等でも強い町民要望であります。

今、商工会を中心に行政も積極的支援による町づくり検討会の結論を早急に出して対応いたします。

総じて、人生余暇時代を迎え親子そろって日常生活上、下水道等も完備され、買物、レジャー施設に恵まれた、よい環境で安心して楽しく生活のできる都市との格差のない町づくりに向けての条件整備を念願いたします。

チロルの里
特別養護老人ホーム
TEL0859(75)3626
FAX0859(75)3645

完成しました 特別養護老人ホーム

▲正面から見たチロルの里特別養護老人ホーム

昨年十二月二日に着工した特別養護老人ホームが七月十日に完成しました。

厳粛に神事が行われたあと、多数の来賓を招き、盛大に祝賀会が開催されました。

この特別養護老人ホームは、社会福祉法人 寿耕会（理事長藤田耕三）が行うもので、老人ホームのみならず、ショートステイ（町から委託事業）、デイサービスセンターなどの事業も行われ、まもなく本格的に運営が始まることになります。

特別養護老人ホームが完成しました。

施設の概要について、簡単に説明いたしますと、この施設は鉄筋コンクリート二階建（建築面積延二三一二・五九平方メートル）。

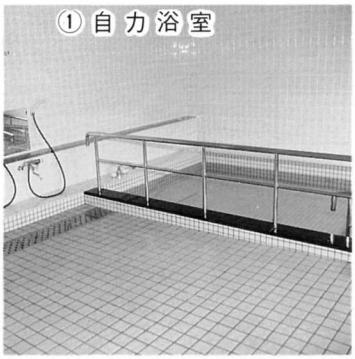
デイサービス・ショートステイなどの事業も活発に

一階は、デイサービスセンター、介護支援センターが行われる所で、自力浴室（下の写真①）ベットに寝たまま入る浴室（②）また、椅子に座ったまま入る浴室（③）や食堂などが完備されデイサービス（虚弱老人などを送迎＝日帰り＝し、入浴、給食、日常動作の訓練を行う）を行います。

二階は五十床の老人ホーム、十床のショートステイ（寝たきり老人などを一時的に介護するサービス。原則として七日の介護期間）を行う部屋（④）があります。

特別養護老人ホーム、その隣には老人福祉センターと江府町の福祉ゾーンが誕生いたしました。今後、両施設の密接な連携のもとに円滑な事業が行われることになります。

日野川対岸からみた全景



① 自力浴室

④ 各部屋の様子

② ねたまま入れる浴室

③ チェアーバス

俣野小学校　校舎の改築工事始まる

▶完成予定立面図◀

昭和三十二年十二月二十日に改築となった俣野小学校校舎は、三十六年目に新しく生まれ変ろうとしています。

七月九日から工事に着手した俣野小学校校舎改築工事は請負額一億四千七百二十九万円木造二階建、七百三十平方メートルの温かみのある近代建築です。

来年二月に完成

児童たちは夏休みあけの二学期から来年二月末の完成までの間、体育館が仮教室となりますが、慣れ親しんだ校舎に別れを告げるとともに、真新しい校舎での生活も楽しみにしているようでした。

続出 好プレー・珍プレー

第41回職域 親善バレーボール大会

七月三日(土)、町民総合体育館で第四十一回職域親善バレーボール大会が盛大に開催され、三グループにわかれて、熱戦が繰りひろげられました。

見事なスパイクがきまったり、隣のコートにサーブがいったりと好プレー、珍プレーが続出。

ネット線上で激しい攻防(Bグループ)

なごやかなうちに大会は終了しました。

成績は次のとおりです。

Aグループ
優勝　藤原建築・江尾貨物連合

Bグループ
優勝　JA江府

Cグループ（女子）
優勝　江府町役場

二年間ありがとう アン先生

（江府中学校・英語指導助手）

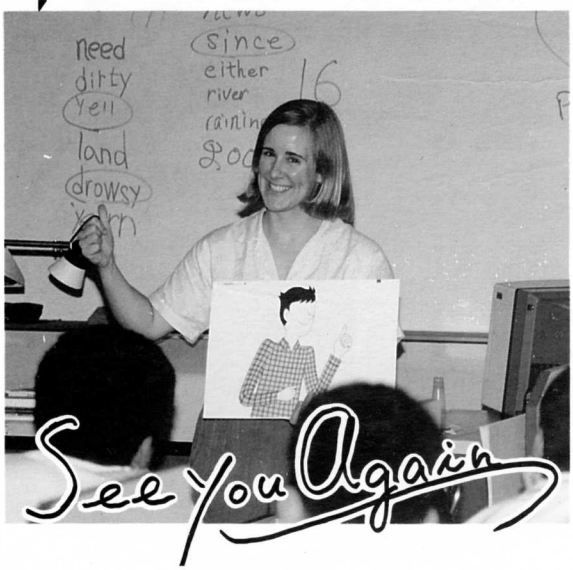
7月末に帰国

英語指導助手として江府中学校に赴任していましたアン・ウェックフィールドさんが二年間の任期が終わり、七月末に母国アメリカに帰国することになりました。

江府町として、初めて取り組んだ外国青年招致事業で迎えたアン先生は気さくな人柄で江府中学校の生徒はもちろんのこと、多くの町民の皆さんに親しまれ、大人気でした。

「江府町は私の第二のふるさとです」と流ちょうな日本語で答えるアン先生。いろいろとお世話になったアン先生の今後のご活躍をお祈りします。

いつまでも、お元気でアン先生（授業風景）



西部消防ポンプ操法大会に 江府町消防団 第1分団・出場

七月四日、鳥取県消防学校で第三十五回西部地区消防ポンプ操法大会が盛大に開催されました。

前日まで降り続いていた雨も上がり、本番さながらの操法が展開されました。

本町からは、第一分団が町の予選会を勝ちぬいて出場。大会当日は一番目に操法を行い、補欠中野寛精一杯の訓練の成果を披露しました。成績は五位でしたが、指揮者、一番員、そして四番員は番員賞を受賞しました。

（出場者紹介）

指揮者　大岩泰彦
一番員　川端一美
二番員　関内隆文
三番員　川端　学
四番員　徳岡貴史

◀日頃の練習の成果を披露する第一分団

深山（みやまぐち）口にゲートボール場完成

地域福祉特別対策事業

福祉の心を育てる社会づくりを目指して、地域福祉推進特別対策事業で深山口にゲートボール場が完成しました。

このゲートボール場は延面積五百八十平方メートル。総事業費約千九十万円を要し、近くに流れる小川も整備して、集落のくつろぎの場もできました。

夏の炎天下、ゲートボールの練習に汗を流すお年寄りの姿でまもなくいっぱいになることでしょう。

▲完成を祝してテープカットが行われた

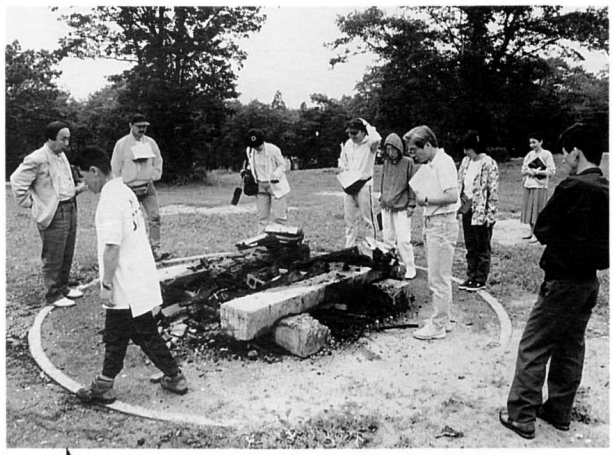
どろんこ体験交流会の打合せ会開催

夏に神戸から八十人来町

七月四日、神戸市魚崎町から十二人が八月十三日から十五日の二泊三日鏡ヶ成国民休暇村で行われる**どろんこ体験交流会**の打合せのため来町しました。

これは、江府町が主催し、神戸市魚崎小学校PTAの皆さんが中心になって、大自然のなかで農業体験や魚釣りなどを行うもので、総勢八十人の皆さんが来町予定。

打合せ会では、事故なく、大自然に親しみながら、そして、子供たちが知恵をしぼった催しができればと綿密な打合せが行われました。



キャンプファイヤーの場所を視察する魚崎町の皆さん（鏡ヶ成）

真心こいのぼり 町を越えて

大山リハビリテーション病院 岸本町で こいのぼり運動会が開催

五月に久連橋、夜振橋を勇壮に泳いでいたこいのぼりの一部が町を越えて大山リハビリテーション病院（岸本町）の運動会で元気に泳ぎました。

これは、六月二十一日に「**こいのぼり運動会**」と名うった運動会で活躍したもので、病院の方が江府町のこいのぼりを新聞などでご覧になり、こいのぼりを使った運動会を行いたい、との依頼を受け役場からその一部を寄贈したものです。

患者の皆さんはこいのぼりを手にしながら、楽しいひとときを過していました。

こいのぼりをつかってゲームを楽しむ患者さん　（写真は大山リハビリテーション病院提供）

交通事故防止 広報用に

鳥取共済より 軽自動車を寄贈

七月十日、鳥取共済より江府町に軽自動車一台が寄贈されました。

これは、鳥取共済（鳥取県共済生活協同組合）と交通災害共済を提携していただいている自治体に、交通事故防止のための広報車として寄贈しているものです。

今後交通安全の呼びかけに積極的に使われます。

鳥取共済から福田町長に目録が手渡される（役場前）

無料になりました

蒜山大山スカイライン

7月1日に無料化式典

七月一日、蒜山大山スカイライン（鏡ケ成から蒜山）の無料化式典が蒜山で開催されました。

岡山県、鳥取県の両県から多数の関係者が集い二十三年間、続いた有料道路もこの日をもって無料となり、今後益々に利用者が増加することになると思います。

祝賀会で挨拶する福田町長（蒜山）

健康・大切にコーナー

いつまでも 丈夫な歯を保つために

まずは食生活から

前回は歯の正しい磨き方について、お知らせしましたが、今回は、いつまで丈夫な歯を保つために〝**歯なしにならない食生活**〟について考えてみましょう。

しっかりとろう カルシウム

私たち日本人にはカルシウムマグネシウム・各種ビタミン類が不足しているといわれます。

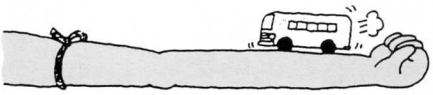
歯を丈夫にするためにはバランスのとれた栄養をとることが必要です。特にカルシウムをふくんだ小魚や牛乳を毎日とることが理想です。

しっかりかもう 一口20回

軟らかい食品はよくかまなくてもすぐに飲み込むことができます。このような軟らかい食品ばかりを食べつづけていると、歯や歯ぐき、あごの骨が弱くなってかむ力も弱くなってしまいます。歯やあごの骨を鍛えるには、コンブ、スルメやりんごの丸かじりなど、かみごたえのある物を、よくかんで食べるとよいでしょう。

歯なしにならない3カ条

献血ありがとうございました



五月三十一日、町内四カ所で多くの皆さんに献血にご協力を頂き誠にありがとうございました。紙面を通じて厚くお礼申し上げます。（なお、太字は四百ccを献血した方です）

◎江府町役場前

岡田雄成　中原典子　太田　厚
千藤　正　横尾和彦　西岡浩治
原田賢一　**柳　肇**　**遠藤道弘**
松原俊二　**亀田武志**　**加藤邦樹**
宇田川晃　**川上悦男**
加藤美和子

◎江尾郵便局前

瀬野徳明　伊田史昭　影山早苗
高橋福子　新見一郎　**新見道弘**
大谷康弘　**清水和也**　**藤原伸一**
黒田浩之　**森田幸喜**
土井垣史朗　松原由美子

◎江尾貨物自動車前

高木哲也　松原亜紀　足羽智数
空場俊介　**梶原久美子**

◎ＪＡ江府本所前

加藤美恵　大岩　徹　藤原信雄
川端睦子　松本美佐子

お知らせ

町独自

海外研修生募集

一、目　的
日常の仕事（学業）に意欲を持ち、まちづくりに積極的に取り組んでいる方を対象に、国際的な視野をもって地域社会に参加できる人材の養成することを目的とします。

二、応募資格
町内にお住まいで十八歳以上の方、または、それによって構成されるグループ。

三、募集期間
七月三十日（金）まで

四、経費の補助
目的地までの往復旅費と滞在経費の三分の二以内の補助。ただし、一人当たり三十万円を限度とします。

五、選考方法
書類審査等。

六、研修期間
平成五年十月～平成六年三月。

七、募集人員
若干名

※お問い合せ先
役場企画開発課（七五―二二一一）へ電話してください。

「知恵のある豊かさを」アイデアコンクール募集

一、募集テーマ
新しい視点と発想による生活に身近で実践的な省資源・省エネルギー、リサイクルに関するアイデア及び地域の特性を生かし、環境に配慮した新しいライフスタイルの提案。

二、応募資格
県内に住んでいるか通勤又は、通学している方であれば誰でも応募できます。

三、応募規定
①二百字～千字程度の説明文に必要に応じて写真、イラスト、イメージ図、現物などを添付してください。
②作品は自作で未発表のもの。
③作品には住所、氏名（グループの場合はグループ名と代表者氏名）、年齢、職業（学生の場合は学校名と学年）、電話番号を記入してください。

四、応募方法・応募先
〒680 鳥取市東町一丁目220番地
県民生部社会課内
鳥取県「生活文化交流プラザ」事業実行委員会事務局
☎〇八五七―二六―七一五八～二六―七一六〇

五、しめ切り日
平成五年八月三十一日（火）

六、その他
最優秀賞一人（賞状・三万円相当の副賞）
優秀賞　二人（賞状・一万円相当の副賞）
佳作　数人（賞状・五千円相当の副賞）
そのほか、応募者全員に粗品を進呈。

経理事務（上級）・ワープロ（初級）講習会の開催

●婦人就業援助センター●

一、趣　旨
婦人就業援助センターでは子育てなどが一段落し就業を希望する女性を対象に技術・資格を習得し、より有利な条件で就業していただくために、経理事務（上級）及びワープロ（初級）の講習会を開催します。

二、定　員
①経理事務（上級）講習会　二十人
②ワープロ（初級）講習会　二十人

三、講習日数・講習会場
①経理事務講習会
鳥取県立母子福祉センター
二十三日間（六月二日～七月五日）
②ワープロ講習会
〇Aセンターヒロケン米子店
二十日間（七月七日～七月二日）

四、講習時間
一日五時間（十時～十六時）
※両講習会とも

五、受講料
無料（ただし、教材費等一部自己負担）

六、申込方法
申込書は婦人就業援助センターにありますので、記入の上、婦人就業援助センターに送付してください。

七、申込期間
①経理事務講習会
八月九日(月)～十三日(金)
②ワープロ講習会
八月三十日(日)～九月三日(金)

●お問い合わせ
〒680 鳥取市扇町21
県民ふれあい会館内
県婦人就業援助センター
☎（〇八五七―二二―六五四二）

見つめてみよう 私たちの足元を

―人ひとりを大切に

8月9日まで

―部落解放月間―

ワッペン着用し啓発活動進める

今、七月十日から八月九日までの一カ月間を「部落解放月間」として、同和問題の解決に向けて各種団体で啓発活動が行われています。

江府町では、同和教育推進協議会の各支部ごとに研修会などが開催されたり、「社会は人権尊重から」のワッペンの着用を役場・教育委員会事務局の職員のほか、小・中学校の児童、生徒そして教員がつけて、差別のない明るい社会を築くために啓発活動を行っています。

七月十日は同和対策事業特別措置法成立日

さて、この七月十日は、昭和四十四年のこの日、同和対策事業特別措置法が成立した意義ある日なのです。

昭和四十年八月に、同和対策審議会答申が四年間の調査と審議の結果だされました。

そのなかに「**部落問題は人類普遍の原理である人間の自由と平等に関する問題であり、日本国憲法によって保障された基本的人権にかかわる課題である。したがって、……これを未解決に放置することは断じて許されないことであり、その解決こそ国の責務であり、同時に国民的課題である**」と。

この答申を受けて、できたのがこの特別措置法でした。

そして、鳥取県では翌年の昭和四十五年から四十七年の二年間、七月十日から十六日までの一週間を「**部落解放週間**」と定めて、積極的に啓発活動が行われ、そして昭和四十八年から「**部落解放月間**」として、今日まで取り組みが行われています。

一人ひとりの温かい思いやりの心を家庭から

江府町においても、様々な研修が行われていますが、目に見えない、心の底にひそんでいる差別意識はなかなか解消していないのが、現状です。

特に、純粋な子供たちの心を育てるためにも、家庭のなかで同和問題をふくめた人権問題について、話し合うことが必要だと思います。

〝一人ひとりの温かい思いやりの心は家庭から〟を合言葉に、地域がいったいとなって学習を行う機会に部落解放月間をしたいと思います。

国民年金

年金を受ける権利は、年金を受けている方が死亡するとなくなります。

遺族の方などは、「死亡届」を最寄りの社会保険事務所または、役場の窓口に提出してください。

この届が遅れますと、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありますので、ご注意ください。

なお、年金は死亡した月の分まで支払われます。死亡した方に支払われるはずであった年金が残っているときは、生計を同じくしていた遺族の方にその分の年金が支払われます。

詳しくは、次のところにお問い合せください。

役場民生課 ☎七五―二二一一

チケット販売中

いよいよ、はじまるフルーツ

コレクション倉吉'93

○期間 平成5年8月7日～29日

○会場 倉吉ラグビー会場

前売普通入場券（入場1回のみ）

- ●大人 1,300円（当日1,500円）
- ●高校生 1,000円（当日1,200円）
- ●小・中学生 800円（当日 900円）

パスポート（会期中、何度も入場可）

- ●大人 5,000円
- ●高校生 4,000円
- ●小・中学生 3,000円

入場券取扱い場所 江府町役場・農林課

■姉妹町視察団員募集■

隠岐へ行こう

太平記の里・西ノ島町へ

主催＝江府町・西ノ島町経済交流協議会＝

一、期日
平成五年八月二十四日(火)
～二十五日(水)

二、行程
8/24 ＪＡ江府 → 七類港(午前八時出発)
→ 浦郷港 → 親善ゲートボールなど → 旅館泊(午後二時～五時)
8/25 国賀めぐりなど町内視察(午前八時～昼ごろ)
→ 別府港 → 七類港
→ 寿城 → ＪＡ江府(午後五時着)

三、参加費
一人当たり 二万五千円

四、募集定員
四十人(最低実施人員十五人)

五、申込先・お問い合わせ
ＪＡ江府・総務部
農協観光
☎〇八五九－七五－二三二一
ＦＡＸ〇八五九－七五－二三五六

六、しめ切り日
平成五年八月六日(金)
※なお、定員になりましたらその時点でしめ切らせていただきます。

自衛官募集

■募集案内
二等陸・海・空士(男・女)

■受付
平成五年九月五日開始

■試験
平成五年九月十六日以降(その後一回)

■採用
平成六年三月下旬・四月上旬

■任期
陸二年、海空三年を一任期以降二年単位で継続可能。

■お問い合わせ
米子募集事務所
☎〇八五九－三三－二四四〇

江府町立子供の国保育園・老人福祉センター行時刻表

7月12日スタート

老人福祉センター・子供の国保育園にバスが運行しました。

月曜日から金曜日まで

(江府町・日ノ丸バス)

江尾駅前	子供の国保育園	老人福祉センター	江尾駅前
8：10	8：13	8：15	8：22
8：20	8：23	8：25	8：32
16：25	16：28	16：30	16：37
17：25	17：28	17：30	17：37

土曜日運転

江尾駅前	子供の国保育園	老人福祉センター	江尾駅前
8：10	8：13	8：15	8：22
8：20	8：23	8：25	8：32
11：55	11：58	12：00	12：07
12：15	12：18	12：20	12：27
12：55	12：58	13：00	13：07

(日曜日.祝日.保育園休園日.運転休止)

6月届

人の動き

平成5年6月末

		前月比
世帯数	1,202世帯	(±0)
人口	4,536人	(−14)
男	2,184人	(−3)
女	2,352人	(−11)

お誕生おめでとう

(住所)(出生児)(保護者)(続柄)

美用　景山めぐみ　和秋　二女
助沢　澤口　尚平　一司　長男
佐川　渡邊　藍子　光彦　長女
久連　生田　雄人　人美　長男

ご結婚を祝します

川上　英樹)助沢　坂田　真稔)米子市から
石垣　茂)溝口町　岡　恵美)御机から
道本　信裕)神奈川県相模原市　手島　明美)江尾から
賀本　寛史)江尾　田中　幹穂)東伯郡大栄町から
和久利　剛)島根県仁多郡から　加藤　美和)俣野
加藤　隆)島根県出雲市から　川上　久美)美用
和田　暁)埼玉県上尾市　影山　眞純)洲河崎から
原口　賢治)福岡県田川市　三上　美恵)宮市から
久留馬　博)日野町　門村　美香)久連から
末次　辰哉)杉谷　田中みゆき)島根県安来市から
山浦　建生)日南町から　小峯　美和)洲河崎

ごめい福を祈ります

(住所)(氏　名)(世帯主)(年齢)

下安井　前田　稔　末子　77歳
御机　岡三百子　廣幸　57歳
杉谷　清水浪代　許人　80歳
美用　川上ふみ江　茂穂　89歳
本一　藤田幸義　幸一　85歳
杉谷　片山弘子　直道　52歳
美用　下垣とし　茂　93歳
下安井　久木花代　厚　68歳
日ノ詰　藤百合子　甫明　81歳
助沢　澤田貞雄　邦夫　85歳

ひとこと・ふたこと

開放的な夏にご用心!!

真夏の太陽がまぶしい。小学生・中学生は夏休みに。家族といっしょに旅行に出かける人もたくさんいると思う。

米子自動車道が開通して、初めての夏休みに京阪神をはじめ、多くの観光客が豊かな自然、涼を求めて江府町にも訪れることだと思う。

しかし、多くのことに細心の注意を払いたい。

まずは交通安全。高速道路で走り慣れた自動車が一般道路でも同じようなスピードで走る車も少なくないように思う。

もう一度、交通マナーをしっかり守るように努めたい。

次に、しっかり戸締りを。寝苦しい夏はどうしても開ばなしで、寝てしまうもの。犯罪は都会の話という時代は終りました。

私たちが油断をしている所につけこんで、魔の手が忍びよることも。

楽しい夏を家族で過すためにも、もう一度細心の注意を払いたいものです。

(係)

編集後記

▼大根の一箱は約十キロ。小学生には決して軽くはない重さだろう。

ハァーハァーいいながら、ひとつ、ふたつとトラックから箱をおろす加奈子ちゃん。

額から流れおちる汗がキラキラと輝いて、真珠のようにとてもきれいだ。自分もカメラを置いて、手伝えばと思う気持ちもあったが、持ちつけないものを持って、腰でも痛めたらと保身の心が……。

加奈子ちゃんの心根と体力を見習わなければと思いつつ、シャッターを押した。

▼選挙が終った。町議会議員さんは若手議員が増え、平均年齢四歳若くなった。フレッシュな発想と行動こそ青年の特権。江府町の二十一世紀の基盤づくりの総仕上げを今こそ。

▼特別養護老人ホームが完成。一階にある様々な浴室。寝たまま入れる浴室、椅子に座って入浴できるものなど、身体の不自由なお年寄りなどがのんびりと浴槽につかっている喜びの顔がいたる所で見られるのもあとわずか。

国道482号 フラワーロード お目見え

夏本番、サルビア・マリーゴールドの花が国道四八二号線の沿道を埋めつくしています。

江尾から宮市に向かう国道と米子自動車道が交じわる所にずらっと並んだ百個のプランター。

周辺の水田の緑色に囲まれて、赤や黄色の花びらが映えています。通り過ぎる人々の目を楽しませています。

発行・江府町役場
〒689-44 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
☎0859(75)2211 FAX0859(75)2389
編集・総務課　印刷・冨士印刷